

様式

かわごえ市民会議 会議録

会議の名称	第6回都市基盤分科会会議
開催日時	平成16年6月27日(日) 午後6時00分 開会 ・ 午後8時15分 閉会
開催場所	川越市庁舎7階 7G会議室
出席者(人数)	16人
欠席者(人数)	12人
会議次第	1 開 会 2 議 事 ・ 報告及び連絡事項について ・ 今後の進め方について ・ メモカード内容、分類等について ・ その他 3 閉 会
配布資料	・ メモカード(6月26日までに受理したもの) ・ リーダー会議報告
議 事 の 経 過	
議題・発言内容・決定事項	
報告及び連絡事項 【リーダー会議の報告】 ・ 都市基盤分科会の体制としては、リーダー1名、サブリーダー3名体制(ただし、リーダー会議への出席は、リーダー1名、サブリーダー2名(交代制))としたい旨をリーダー会議で説明し、了解を得た。 ・ 都市基盤分科会の開催状況及び予定について説明し、会議概要と総論・各論の分類項目、それに基づくメモカードの集計結果と概要を報告した。	
協議事項 【今後の進め方、分類・検討方法について】 ・ メモカードの集計状況(配布資料)を説明する。メモカードの内容としては、総論が多く、各論が十分に集まっているとはいえない状況であるため、	

メモカードの記入提出を少なくとも7月一杯は継続することを確認した。

- ・総論から協議し、各論へ入るか、各論を検討した結果から総論をまとめるべきかを含め、各委員の意見を求めた。

全体としては、総論から検討を進めるべきとの意見が多かったが、分野別から総論を考える意見もあり、最終的判断は、メモカードの集計状況・内容を判断した上で決定する。

現在までのメモカードについては一応、リーダー、サブリーダーで分類し、その概要を報告することとなった。メモカード以外で意見がある場合は、あらかじめ文書や資料をリーダーへ提出することとし、議事としての取扱いは、リーダー、サブリーダーに一任とすることを再度確認した。

今回の会議もメモカードの記入方法・表記内容などについて引き続き意見を出し合うこととした。

(今後の進め方、分類・検討方法における主な意見)

- ・第三次総合計画では、キーワードや具体的イメージによる新たな21世紀の時代潮流・将来都市像を想定する必要がある。
- ・少子化が決定的要因となるため、人口想定が今までの方法では有効ではなくなるのではないかと(市から人口問題研究所の試算状況として川越市の平成27年がピークで減少する状況の説明がある)。今後の都市化の状況、歴史性・地域性、政策面などを総合的に考えて現実と乖離しない人口想定を行うべきである。
- ・第二次総合計画は総花的で不十分である。誰もが共有できる目標を示し、その実現へ向けた重点プログラムを検討すべきである。
- ・平成16年12月までの短い期間でかわごえ市民会議としてどれほどのことが出来るのか疑問である。市から第二次総合計画はどこまで達成されたのか、評価がどうであるのかが示されるべきである。
- ・都市基盤分科会としては、川越の歴史や個性を踏まえて、市民の生活実感に基づく項目を整理すべきである。
- ・総論から重点課題を整理し、グループ化による検討も必要ではないか。

次回以降の会議日程

(第7回)

平成16年7月10日(土)午後6時～午後8時

川越市庁舎7階 7G会議室

(第8回)

平成16年7月24日(日)午後3時～午後5時

川越市庁舎7階 7G会議室